

第 186 回 役員 会 議 事 録 (要 録)

平成25. 7. 9 (火) 15:01 ~ 16:12

場 所 : 法人本部棟5F3会議室

出席者	浅原, 坂越, 上, 吉田, 岡本, 茶山, 平野 以上役員 7名
欠席者	
オブザーバー	西口, 間田, 相田, 江坂, 佐藤, 富永, 平川, 神谷, 河村

(議事)

1. 学内共同教育研究施設等における教員人事について ----- 別紙1
(上理事(平和・国際担当)提案・説明)

平和科学研究センターの教員ポスト(教授又は准教授1名, 任期の定めなし)に係る教員人事選考の実施について提案・説明があり, 審議の結果, 募集人数を2名(教授又は准教授1名, 助教1名)とし, 公募方法を国際公募とすることとした上で, 人事委員会を設置し, 選考を開始することを承認した。

(報告)

1. 各種競争的資金(概算要求を含む)に係る学内公募の方法等について ----- 資料1
(学長報告)

各種競争的資金(概算要求を含む)に係る学内公募の方法等について, 大型競争的資金及び概算要求事項について学内公募を行うこと, 申請する事業は役員会で審議の上, 学長が決定する旨説明があった。

2. 役員会における継続検討事項について ----- 資料2

担当副学長から, 以下の事項の実施状況について報告があった。

- ・ 職員を対象としたTOEIC®IPテスト実施の検証及び検証結果の報告について

3. 各室報告 ----- 資料3

各担当理事及び副学長から, 各室の課題に関する進捗状況等について報告があった。

(意見交換)

1. 研究大学に向けた人事給与システムの検討について
(平野理事(財務・総務担当)説明)

本年11月以降, 国家公務員に適用される早期退職募集制度について説明があった。また, 同様の制度を本学に導入するに当たっては, 早期退職に係る退職手当が運営費交付金で措置されることが前提となる旨, 併せて説明があった。

以上(資料添付略)